

中和ボランティアだより

発行 中和地区社協
令和4年6月30日

今回はボランティア団体「中和ささゆり会」を紹介します。会では現在11名の方が会員として活動されており、会長は浜子の安井隆史さんです。同会は◎美化活動班◎食事作り班◎配食活動班の3つの部門で構成されていますが、今回は美化活動班の取り組みをご紹介します。

中和ふれあい花壇は 花盛り

活動の中心は吉田地区の「中和ふれあい花壇」の整備です。おおむね月一回のペースで集まり、寒い冬をのぞいてはほぼ1年中活動しています。7月から8月にかけての夏場の時期は除草作業が中心となり暑くて大変ですが、みんなで和気あいあい楽しく作業しています

7月の今はアジサイやマリーゴールド、花しょうぶなどが見頃です。また昨年から栽培している昼咲きの月見草もピンクの可愛い花を付けています。そしてもっと小さくて華やかなのがサルビアマイクロフィラ(ホットリップス)。別名チェリーセージと呼ばれるハーブの一種で葉っぱはいい香りがします。でも葉はちぎらないでくださいね。これからの時期はアガパンサスなどの大型の花も咲き花壇はますます賑やかになります。

みんなで楽しく作業中



中和保育園にアガパンサスの 苗をプレゼント!

昨年保育園からアガパンサスの花を分けてほしいとの要望が「ささゆりの会」へありました。花壇の物は根がしっかり張っていて株分けが難しいので、採取した種から育てた苗を6月に安井会長から二宗園長へお渡ししました。どんどん大きくなって夏ごろには保育園の子供たちと背比べをするようになるかな?



アガパンサス



こんなにきれいな
花が咲きます

高齢者をもっと活動しましょう!

会長の安井さんは花壇作りをはじめとして長年にわたって中和のボランティア活動にたずさわってこられました。中和では高齢者を中心としたボランティア活動が年々少なくなっていることを心配しています。「高齢者をもっと主体となって活動し、次の世代につないでいく責任があります。特に60代の方々には高齢者の「若き」リーダーとして頑張ってもらいたい」と、ボランティア活動を世代で引き継いでいくことの大切さを語っておられます。

裏面もありますよ

オカンがやってみたいことは

スタート

何でしょう？

オカンがやってみたいことがあるらしいんやけど、それが何かよくわからんのよ

どんなことやの？

オカンが言うにはそれが終わってからのビールがホンマにうまいんやて

それならサウナとちがうの？

ボクもそう思ったんやけどオカンが言うには人の役に立つことなんやて

それならサウナとちがうなあ

またオカンが言うには毎日やっている人もいるし、みんな相当熱くなっているんやて

それならやっぱりサウナじゃないの

ボクもそう思ったんやけどオカンが言うにはみんなで作るのがまたいいんやて

それならやっぱりサウナとちがうなあ

またオカンが言うにはそれをしたらなんだかすっきりとしたさわやかな気分になるんやて

みなさんもボランティアを始めてみませんか？

それはボランティアやないかい！

チャン チャン♪

